

# 今月の報告

## 平成16年台風21号災害記録写真展を開催

市庁舎新館 5階 危機管理課防災連携係 TEL0897-52-1267

### 災害から得た教訓を受け継いでいくために

8月1日から9月30日までの2カ月間、西条図書館と各総合支所で「平成16年台風21号災害記録写真展」を開催しました。

西条図書館では、来場された皆さんにアンケートを記入していただきました。その回答の中から、この災害を経験した人、平成16年当時はまだ生まれていなかったり、小さくて覚えていないようなお子さんまで、多くの方々が来場し、それぞれがいろいろなことを感じていただけたことがわかりました。

今後も、この災害が人々の記憶から風化しないよう、災害から得た教訓等を引き継いでいきましょう。



### アンケート中の自由意見（抜粋）

- 防災学習をしていて、写真や記事などがあり、防災にかんして知らないこともいろいろ知れてよかった。西条でもこんなことがあったんだなあと思いました。体験してはいないけど、こういうことがあったんだって下の学年にも伝えて、つなげていきたいです。（大町地区：10代）
- ぼくの友達の家も水浸しだったときいたのですごくこわいと思った。家がすごいことにならないように対策をしておきたい。（飯岡地区：10代）
- テレビで他県をよく見るが、この西条市においてもこういう事があった事実を伝えていかなければいけないと思う。そして、防災対策も同時にしていかなければ同じことを繰り返すと思う。（神拝地区：30代）
- 飯岡山口地区にあった町内の友人の実家が被災して、青年団総出で片付けに行ったことを思い出した。人間の力は小さく限られたものだと感じた。大規模な災害に直面した時、助け合いや譲り合いの気持ちだけではどうにもならないと感じた。（神拝地区：50代）
- 地区内で説明会がある毎に繰り返し周知徹底を図ること。ひとりひとりに認識してもらうことで、災害が起きて被害を少なく済ませることが可能になる。だれかが助けに来てくれるというような楽観的な風潮は厳につつしみ拡大を防止したい。（大保木地区：60代）
- 平成16年の台風で家の前の川があふれ床下浸水になり、もうあと10分雨が降り続くと床上へ水が来るところだった。下水もあふれ汚水が流れ出し大変だった。水はあつという間に来るので恐ろしかった。（大町地区：60代）

## 11月9日(日)は「119番の日」～通報は「落ち着いて・あわてず・正確に」～

119番通報の中に「事故です！早く来て！」（ガチャン!）という通報が時折あります。このような通報では事故現場の位置や内容が分からず、消防車や救急車が出動できません。通報は「**落ち着いて・あわてず・正確に!**」対応職員の問い掛けに答えてください。固定電話・携帯電話からでも局番なしの「119番」です。

また、通報全体の約2割が病院などの問い合わせによるものです。問い合わせは次の電話番号を利用してください。必要な通報が妨げられないよう、皆さんのご協力をお願いします。

- 病院案内テレホンサービス  
0897-58-2200
- 災害案内テレホンサービス  
0897-55-5551



## 株式会社ゼンリンと災害時応援協定を締結

市庁舎新館 5階 危機管理課防災連携係 TEL0897-52-1267

9月16日、住宅地図でおなじみの株式会社ゼンリンと「災害時における地図製品等の供給等に関する協定」を締結しました。

水防本部等の設置時に使用できる地図の無償提供のほか、災害対応業務における地図製品の複製利用許諾などのご協力をいただきます。

締結式でゼンリン四国エリア統括部の若林康司部長が「西条市との協定締結を重く受け止めている。災害発生時には、いち早く人命救助等に協力できるよう取り組みたい」と述べられ、青野市長に住宅地図が渡されました。

市では今後も、災害への備えを強化するため、

民間事業者などとの協定締結を進めていきます。

■問合せ  
市庁舎新館 5階 危機管理課  
防災連携係 TEL0897-52-1267



## 愛媛県と大規模災害発生時広域防災協定を締結

市庁舎新館 5階 危機管理課危機管理係 TEL0897-52-1281

10月2日、愛媛県と「大規模災害発生時における広域防災拠点に関する協定」を締結しました。

この協定は、愛媛県内で県外等からの応援を必要とする規模の災害が発生した際に、救命・救助活動等に従事する自衛隊等の広域支援部隊を速やかに参集させるとともに、国等から提供される支援物資を効果的に集積、保管、搬送するための、広域的な防災拠点を確保することを目的としています。

西条市内では、石鎚山ハイウェイオアシスと小松中央公園が本年3月28日に拠点として選定されています。



松山市内のホテルで開催された協定調印式には、県内で同じく広

域防災拠点に指定された9市町・2事務組合と中村時広愛媛県知事が出席し、協定への調印が行われました。

中村知事は「各市町とはチーム愛媛で連携しながら大規模災害への備えを進めているが、今回の協定でなお一層促進されると期待している」と述べられました。

■問合せ  
市庁舎新館 5階 危機管理課  
危機管理係 TEL0897-52-1281



## 暖房器具などの使用による一酸化炭素中毒に注意!!

気温が下がり始めると、家庭で暖房器具を使うことが多くなります。ガスや石油ストーブなどを密閉空間で長時間使用すると、不完全燃焼により、一酸化炭素中毒になることがあります。初期症状として気分不良・頭痛・嘔吐（おうと）などがあげられますが、状態が悪化すると死に至ることもあります。

定期的に換気を行うことで、一酸化炭素中毒を予防することができます。暖房器具は正しく使用しましょう。

定期的な換気で一酸化炭素中毒を予防しよう!!

